

サッカースタジアム等の整備状況について

1 要旨・目的

サッカースタジアム及び中央公園広場エリアの整備状況等を報告する。

2 現状・背景（経緯）

- ・令和3年3月31日 サッカースタジアムと広場エリア等の整備について、DB（デザインビルド）事業者を選定【代表者：大成建設】
- ・令和3年8月31日 広場エリアの賑わい施設整備・運営を担う民間事業者（PPFI）を選定【代表者：NTT都市開発】
- ・令和4年2月1日 サッカースタジアムの工事着手（令和6年2月開業予定）
- ・令和4年7月28日 中央公園全体の魅力向上を図るため、中央公園において、「広島市中央公園エリアマネジメント協議会」設立
- ・令和4年10月7日 サッカースタジアム指定管理者募集開始（令和5年3月決定予定）

3 概要

（1）サッカースタジアム等整備事業の概要



サッカースタジアム		広場エリア	
・規模	敷地面積 49,925 m ² 、建築面積 26,049 m ² 延床面積 66,123 m ²	・規模	整備面積 35,700 m ² 、芝生広場 12,000 m ²
・座席数	28,520 席	・園路幅員	メイン園路 6m以上
・コンコース	幅員約 10m	・その他	指定緊急避難場所、 ビオトープ、ドライミストの整備等
・駐車場等	駐車場台数 244 台、バイク 300 台	※店舗は PPFI 事業者自ら整備	

(2) 工事進捗状況

ア サッカースタジアム本体（DB事業）

- ・躯体工事は、最上階まで着手
- ・北側，西側，東側工区では屋根鉄骨工事を実施中（南側は次年度）

イ 広場エリア（PPFI事業）

- ・令和5年8月の工事着手に向け，実施設計中（令和6年8月開業予定）

(3) 今後の対応

これまでサッカースタジアム等の整備に当たっては、「広域からの集客」や「県全体の活性化や中枢拠点性の向上」に繋がる施設にすべきと求めてきたところであり，引き続き，県が求めてきた内容が実現されるよう，広島市と連携していく。